

この公表資料は当店ホームページに掲載しています。

ホームページアドレス <https://www3.boj.or.jp/kagoshima/>



2024年7月1日
日本銀行鹿児島支店

鹿児島県金融経済概況

【概要】

鹿児島県の景気は、緩やかに回復している。

すなわち、最終需要面をみると、個人消費は、緩やかに回復している。観光は、緩やかに回復している。住宅投資は、弱めの動きとなっている。公共投資は、大幅に増加している。

生産は、弱めの動きとなっている。

企業部門の動向を短観（6月＜鹿児島・宮崎両県集計分＞）で見ると、設備投資は、増加している。

雇用・所得環境は、緩やかに改善している。

【各論】

1. 個人消費

百貨店・スーパー販売額、家電販売額、乗用車新車登録台数（含む軽自動車）のいずれも、前年を下回って推移している。

2. 観光

主要ホテル・旅館宿泊客数は、前年を下回って推移している。主要観光施設入場者数は、前年を上回った。

3. 公共投資

公共工事請負金額は、前年を下回った。

4. 住宅投資

新設住宅着工戸数は、分譲を中心に前年を上回った。

5. 生産

鉱工業生産指数（季節調整済）は、電子部品・デバイス、食料品を中心に前月を下回った。

6. 雇用・所得環境

有効求人倍率（季節調整済）は、上昇した。

現金給与総額は、前年を上回って推移している。

常用労働者数は、前年を上回って推移している。

7. 物価

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）は、前年を上回って推移している。

8. 金融面

預金は、前年を下回った。貸出金は、前年を上回って推移している。

貸出約定平均金利は、前月を上回った。

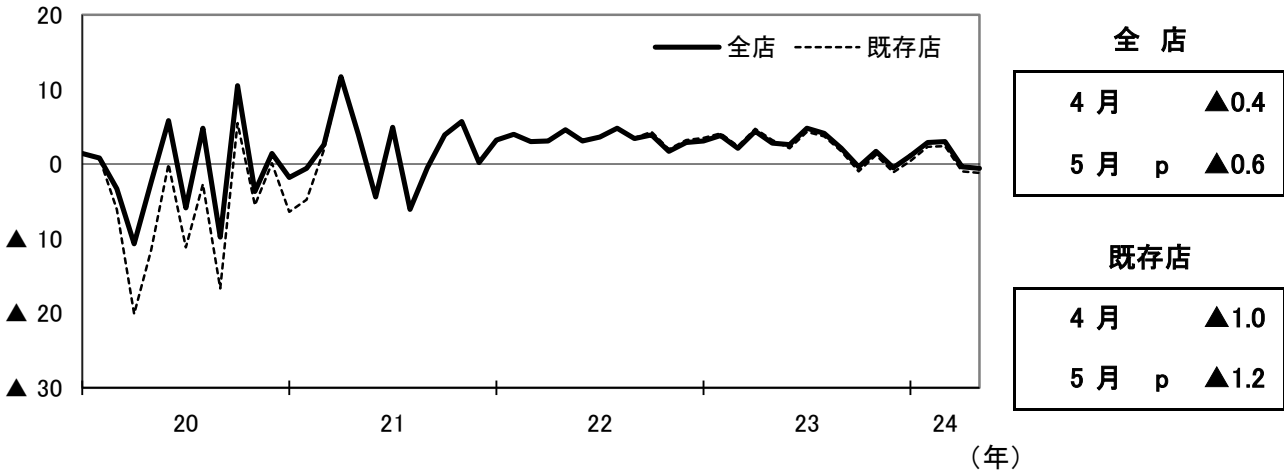
企業倒産件数は、前年を下回った。

以 上

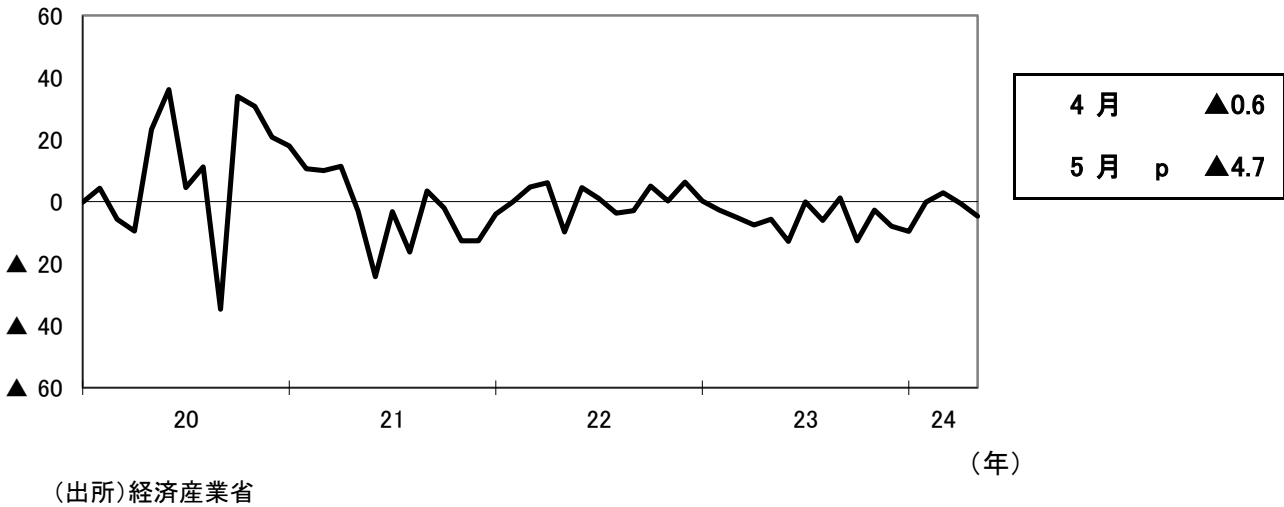
鹿児島県主要金融経済指標

pは速報値
rは修正値

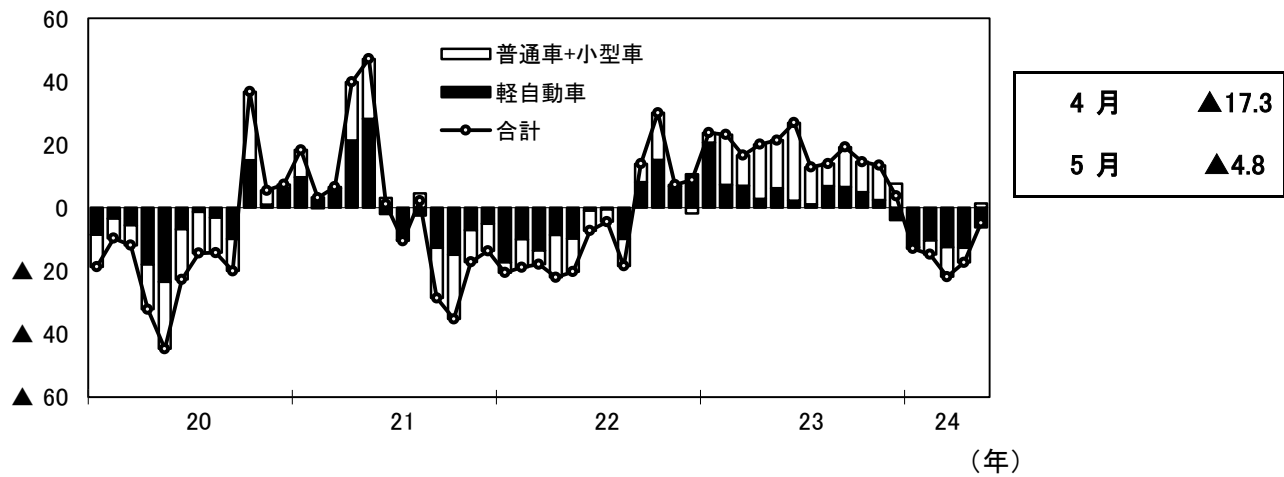
(図表1)百貨店・スーパー販売額<前年比、%>



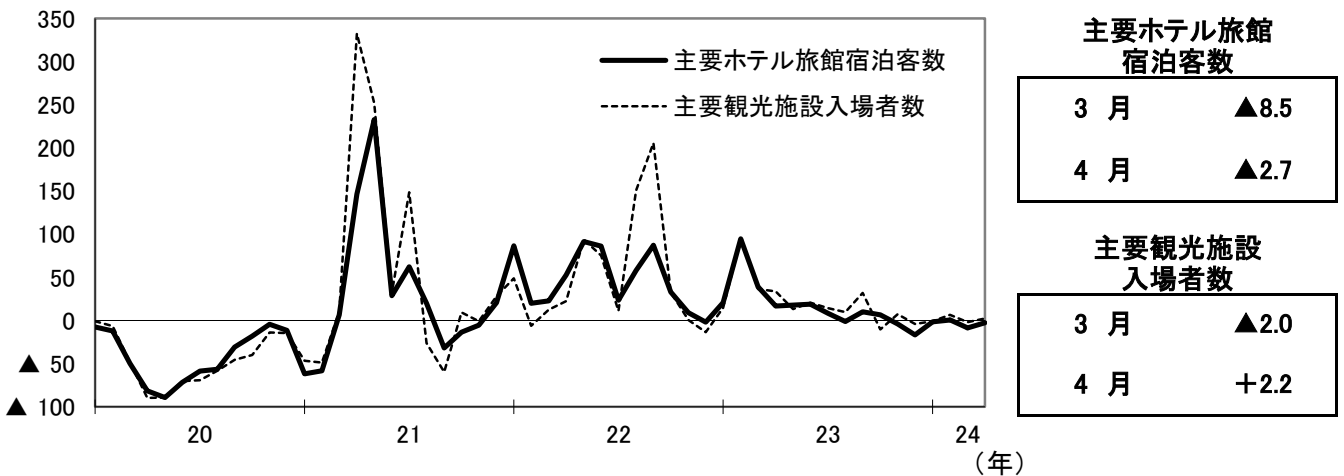
(図表2)家電大型専門店販売額<前年比、%>



(図表3)乗用車新車登録台数<前年比、寄与度、%>

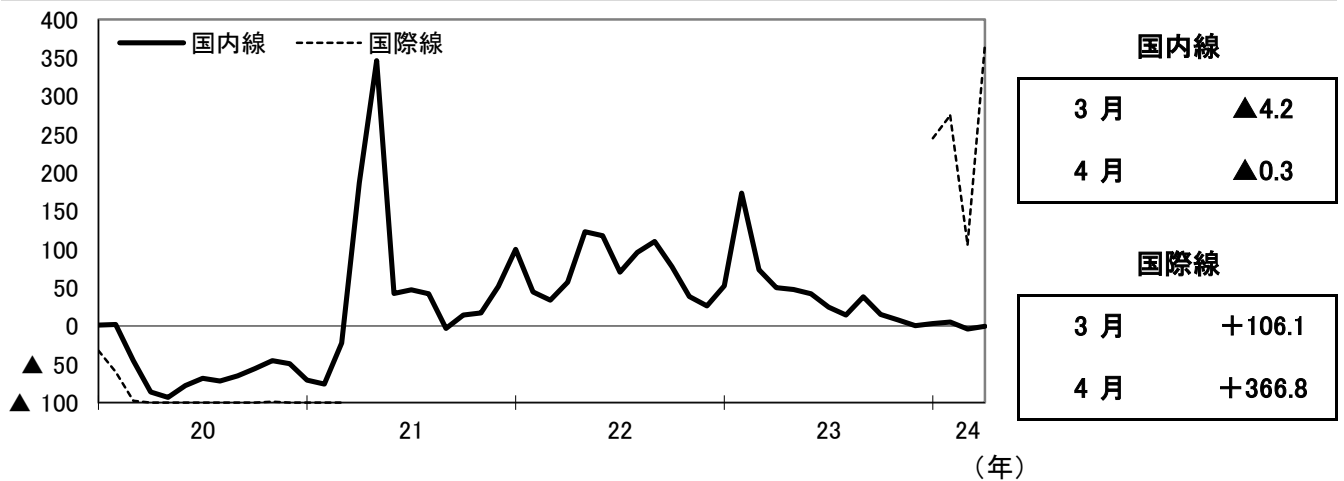


(図表4) 主要ホテル旅館宿泊客数・主要観光施設入場者数<前年比、%>



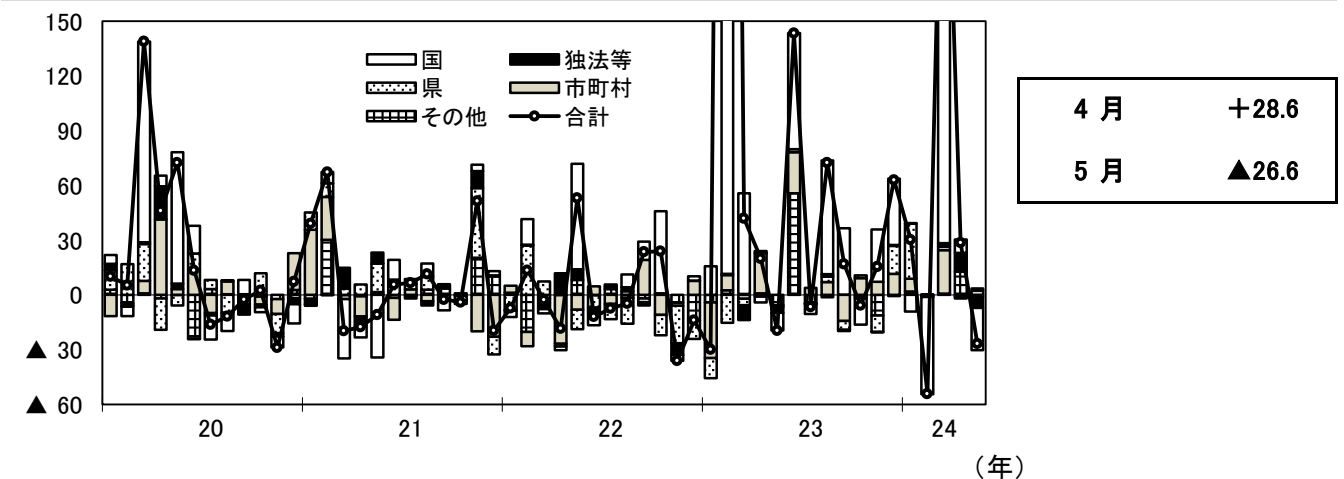
(出所) 鹿児島県

(図表5) 鹿児島空港乗降客数<前年比、%>



(出所) 鹿児島空港事務所

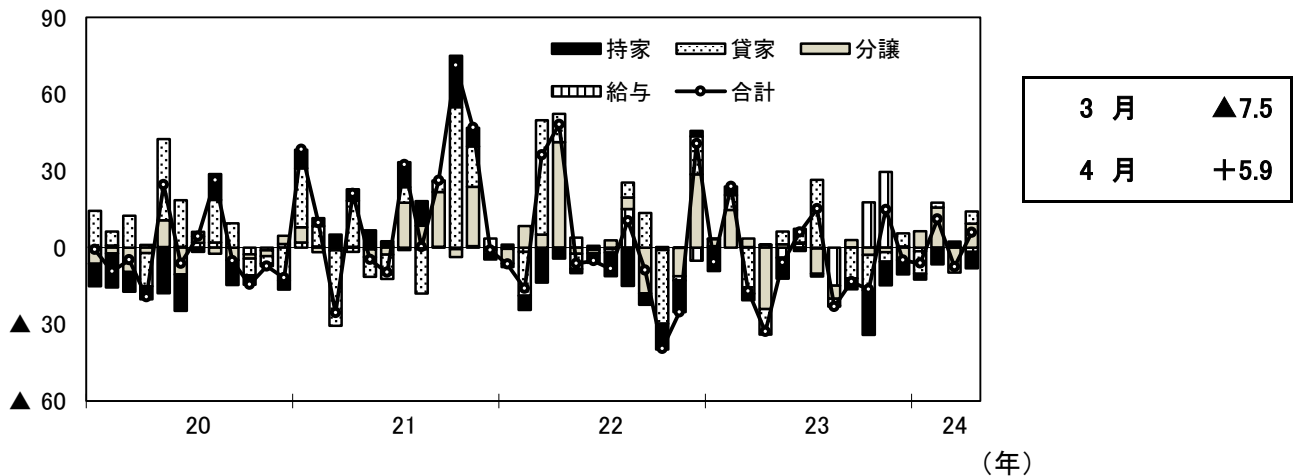
(図表6) 公共工事請負金額<前年比、寄与度、%>



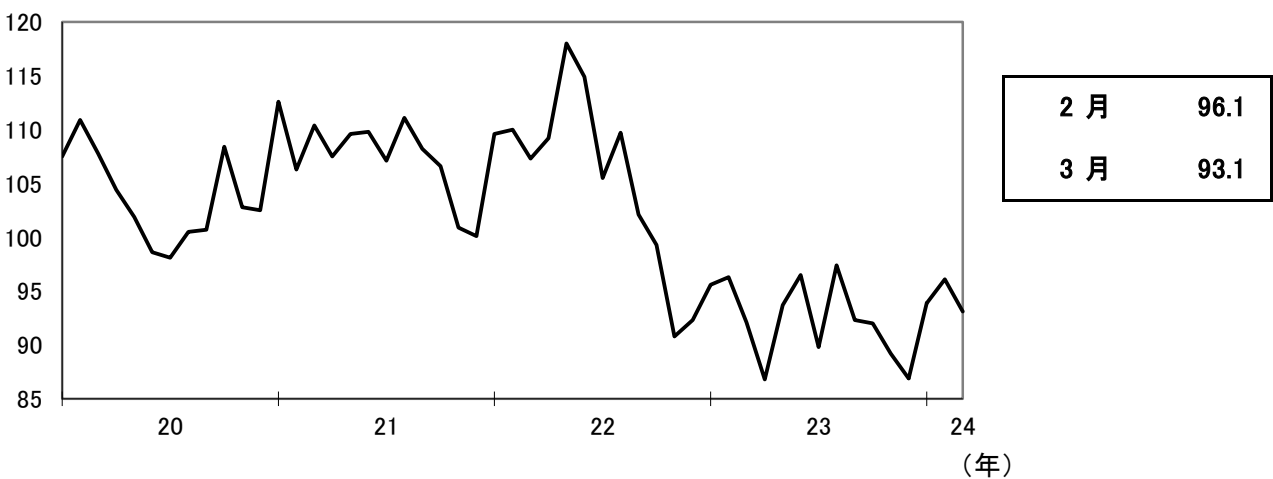
(出所) 西日本建設業保証鹿児島支店

(注) 2023年2月の前年比は+1,016.4%、2024年3月の前年比は+316.1%。

(図表7) 新設住宅着工戸数<前年比、寄与度、%>



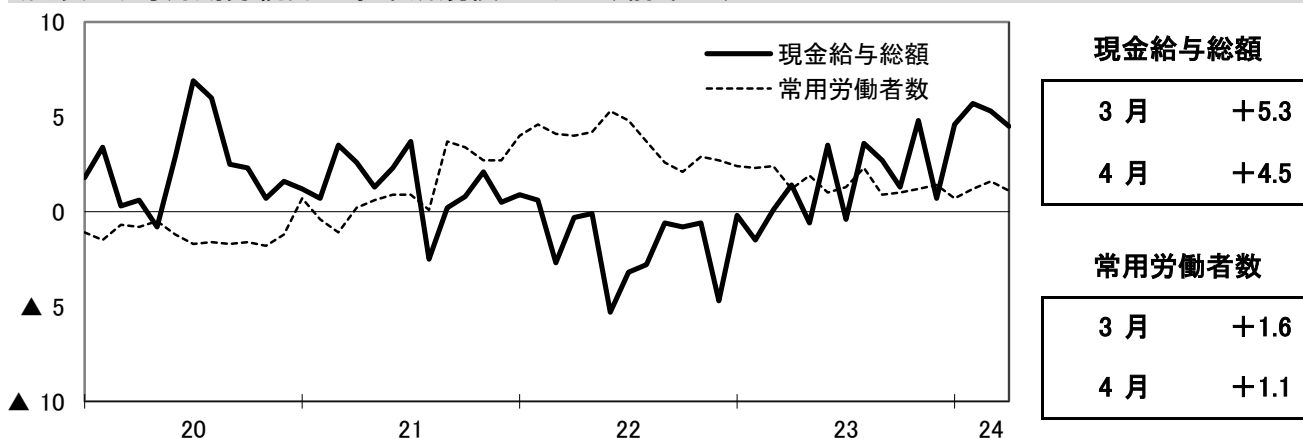
(図表8) 鉱工業生産指数<季調済、15年=100>



(図表9) 有効求人倍率<季調済、倍>



(図表10) 毎月勤労統計<事業所規模5人以上、前年比、%>

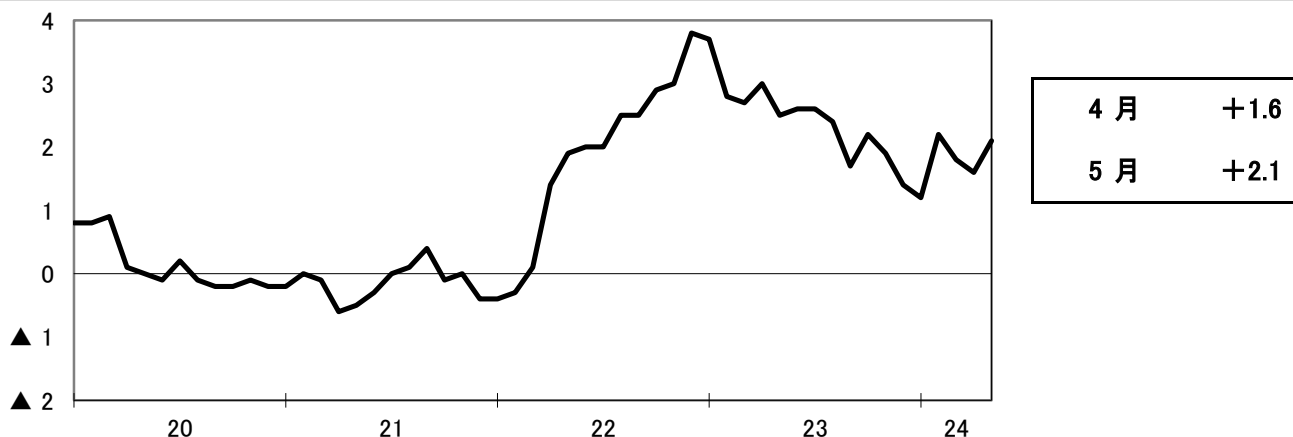


(出所) 鹿児島県

(年)

(注) 前年比については、2020年基準の指数を基に、日本銀行鹿児島支店が算出。23/12月までは毎月勤労統計のベンチマーク更新(24/1月実施)前のベース、24/1月以降はベンチマーク更新後のベース。

(図表11) 消費者物価指数<鹿児島市、生鮮食品を除く総合、前年比、%>

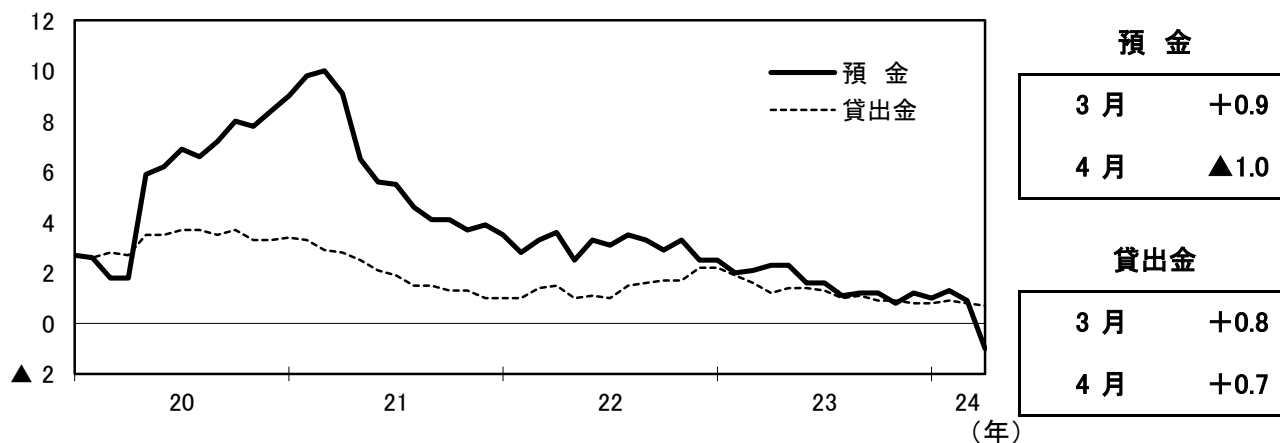


(出所) 総務省

(年)

(注) 2020年12月までは2015年基準。2021年1月以降は2020年基準。

(図表12) 預金・貸出金<末残、前年比、%>

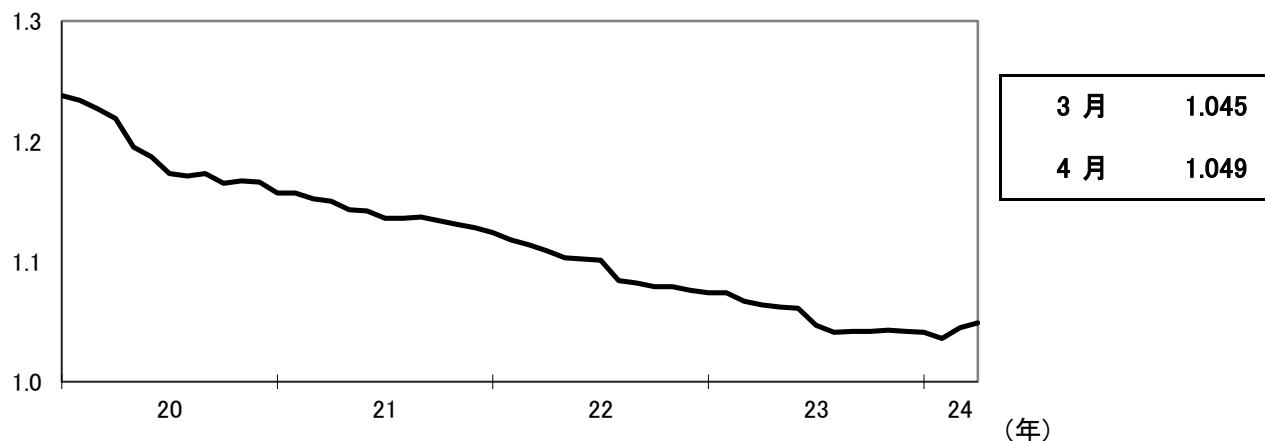


(出所) 日本銀行鹿児島支店

(年)

(注) 集計対象は、国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)の県内預金・貸出金および鹿児島県内に本店を有し、かつ日本銀行と当座預金取引を行っている信用金庫の全店預金・貸出金。なお、貸出金については、2022年8月以降、各都道府県の計上区分を変更した先が一部にみられるため、それ以前と段差が生じている。

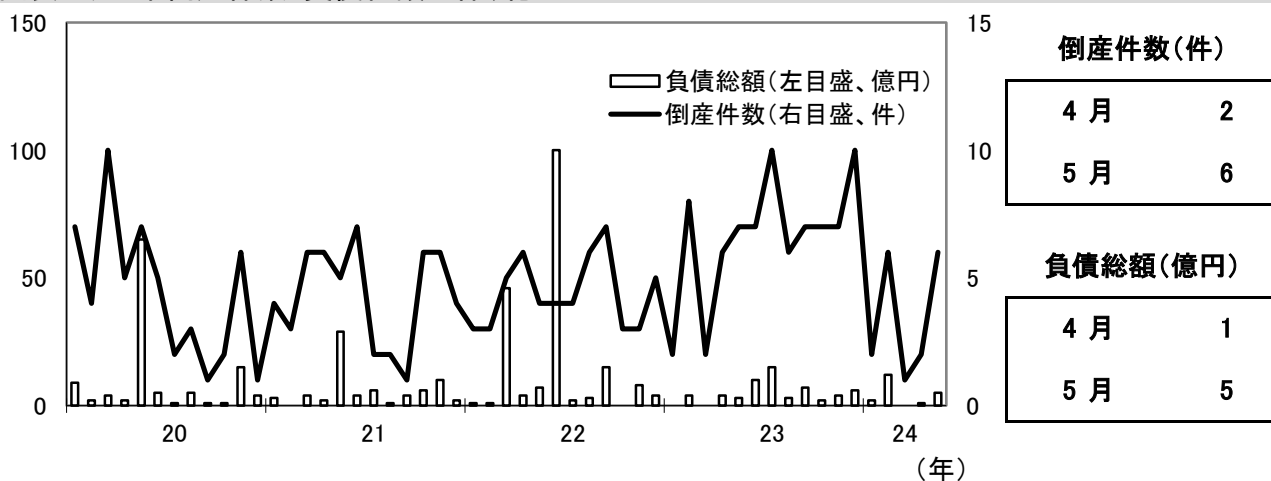
(図表13) 貸出約定平均金利(ストック総合、%)



(出所) 日本銀行鹿児島支店

(注) 月末時点の値を記載。集計対象は、鹿児島県内に本店を有しており、かつ日本銀行と当座預金取引を行っている国内銀行および信用金庫の貸出金。

(図表14) 企業倒産件数・負債総額<件、億円>



(出所) 東京商工リサーチ鹿児島支店